環境配慮型商品

ガビオス 植栽タイプ W タイプ 取扱説明書

この度は、ＴＡＫＡＯ製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
この商品を正しく安全にお使いいただく為に、この取扱説明書を最後までお読み下さい。

＜設置前のご注意＞

・ガビオスはエクステリア景観アイテムに特化した商品の為、本来の使用目的以外の用途で下記等に類する使用はご遠慮下さい。

・防護柵や手摺りとしてのご使用、よじ登ったりぶら下がったり寄りかかりや物干し、ハンモックの支柱など荷重をかける行為や壁打ちテニスなどのフレームに衝撃を加える行為は変形、破損の原因となり危険です。

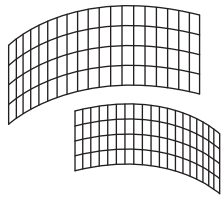
＜施工上のご注意＞

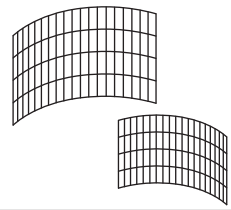
・施工には必ず専門業者に依頼をして施工を行って下さい。作業上、危険を伴う場合があります。
・施工前に必ずこの取付説明書をお読みになり、順番通りに組立／施工して下さい。
順番を誤ると製品本来の機能や強度が低下する恐れがあります。
・商品の部材が全て揃っているか、事前に梱包内容をご確認下さい。
・事前に施工場所を確認し、暖房等の排熱が直接製品に当たらない様施工を行って下さい。熱や炎が当たると部材の変形、劣化の恐れがあります。
・電飾等の発光装置やポンプ等電気器具を取り付ける場合には、感電、漏電等の事故に注意し、免許の必要な作業は有資格者が行って下さい。
・製品の加工／改造は行わないで下さい。
・施工後、ボルトやネジのゆるみ、接合部のずれ、その他使用上危険な箇所が無いか確認して下さい。
・施工時に付着した汚れは取り除き、万一傷等が付いた場合は補修塗料で修復して下さい。

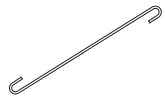
これらの注意事項は、商品の機能、性能、強度及び安全性を確保する為に重要な項目です。
施工の際には **上記内容を必ずお守り下さい。**

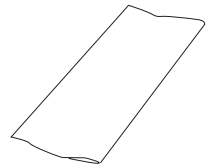
植栽／Wガビオス　パーツ明細

植栽ガビオス　パーツ

名　称	姿　図
外周用メッシュパネル 線経：φ6mm 網目：50×100mm	

名　称	姿　図
内周用メッシュパネル 線経：φ6mm 網目：50×100mm	

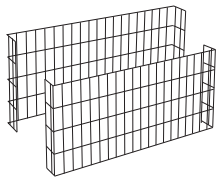
名　称	姿　図
S字フック　植栽用 L=206mm　線経：φ6mm	

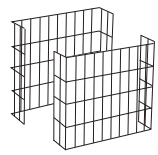
名　称	姿　図
土留め用透水シート	

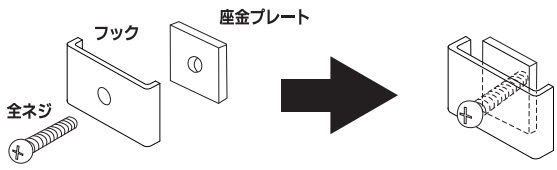
名　称	姿　図
接続コイル 線経：φ6mm	

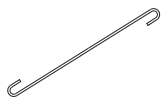
名　称	姿　図
コイル保護用ゴムキャップ	

Wガビオス　パーツ

名　称	姿　図
メッシュフレーム　基本セット **（コの字型パネル×2）** W800×D100×H400(mm) 線経：φ6mm 編目：50×100mm	

名　称	姿　図
メッシュフレーム　ハーフセット **（コの字型パネル×2）** W400×D100×H400(mm) 線経：φ6mm 編目：50×100mm	

名　称	姿　図
組立用接続金具　W用	

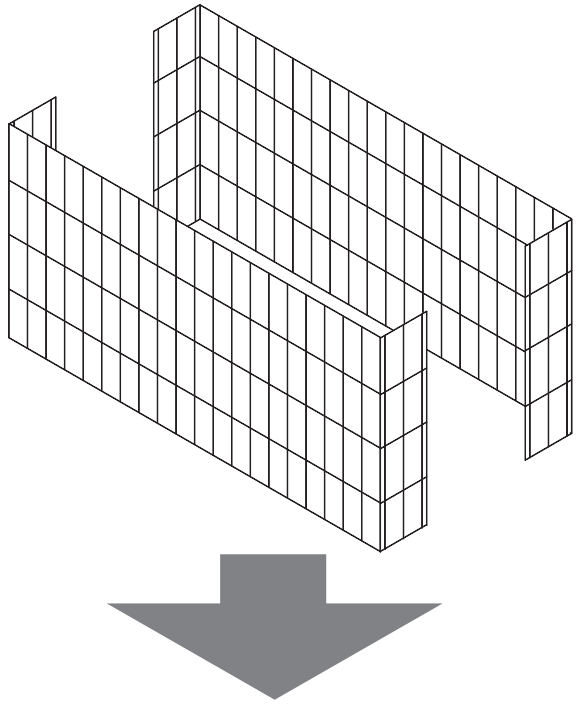
名　称	姿　図
S字フック　W用 L=195mm　線経：Φ6mm	

Wガビオス　組み合わせ

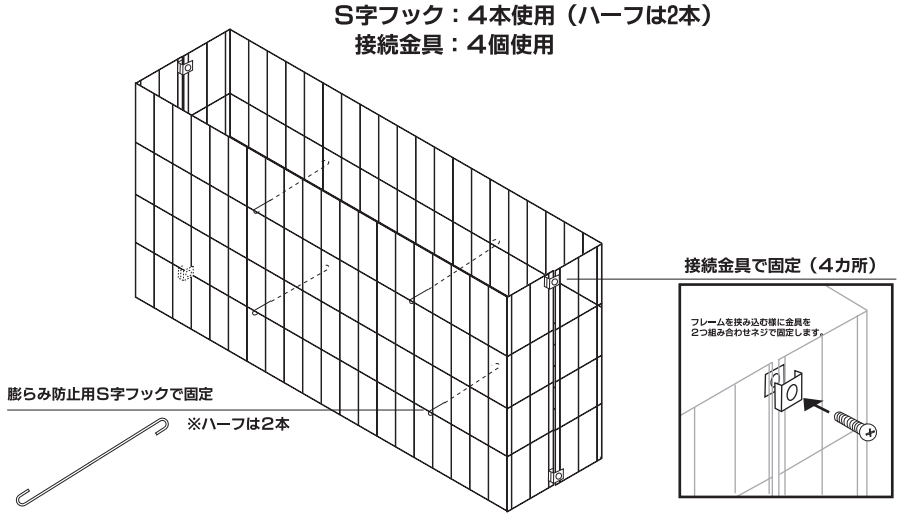
■Wガビオス　ø6　段積み無し

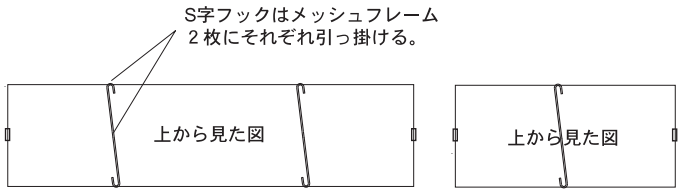
基　本（400×800）
ハーフ（400×400）

コの字型パネルを２枚組み合せて
使用する，ワイド版ガビオス

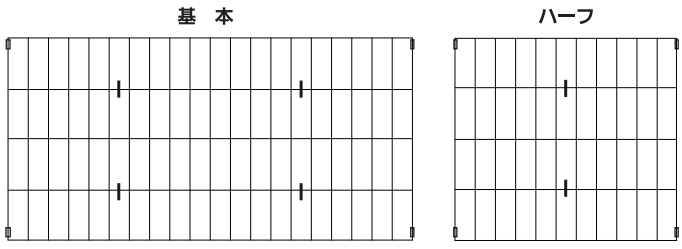


S字フック：４本使用（ハーフは2本）
接続金具：４個使用

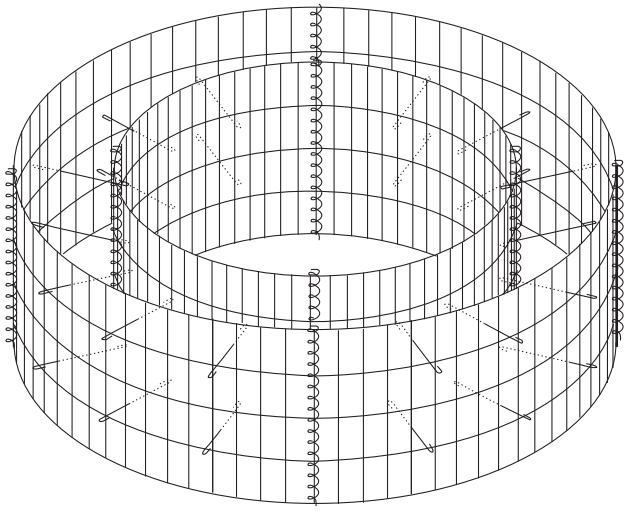




注：）S字フック・金具取付位置は
図の様にバランス良く均等に。

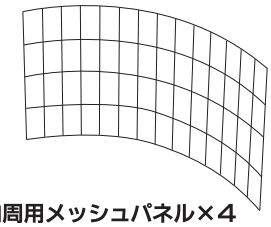


植栽ガビオス　組立方法

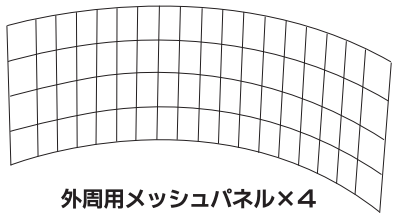


■基本仕様

丸く組む事によって、中心部に土を入れ植栽用ガビオスとして使用出来ます。



内周用メッシュパネル×４

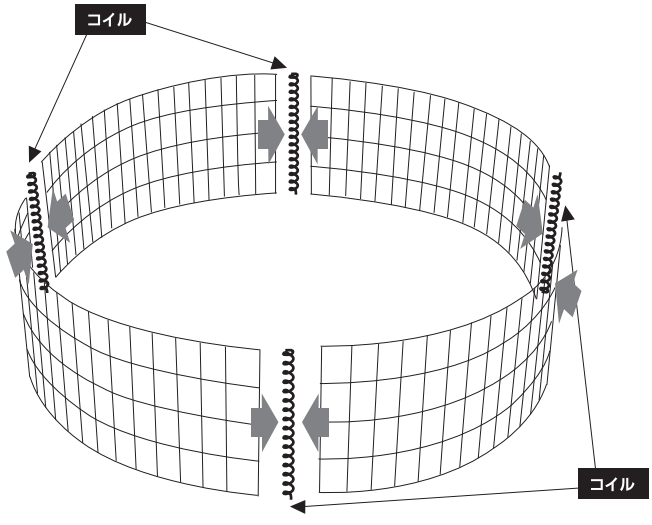


外周用メッシュパネル×４

1. 内周用メッシュパネルと外周用メッシュパネルをそれぞれ４個づつ用意します。

フレーム種類一覧

φ1600タイプ	外周用パネル	内周用パネル
	φ1600	φ1200
φ1200タイプ	外周用パネル	内周用パネル
	φ1200	φ800

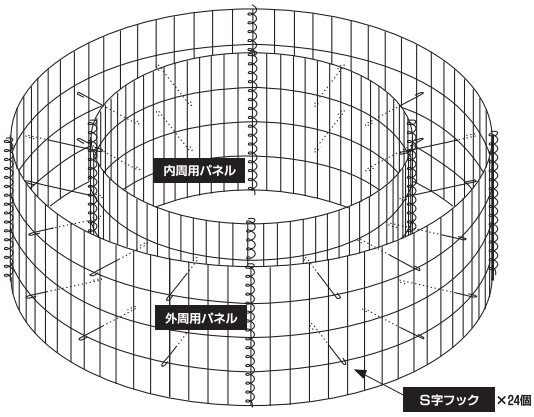


2. 図の様に外周用パネルを４つ円になる様に配置し、接点をコイルで繋ぎます。

その際、コイル先端部に保護用のゴムキャップを取り付けます。

コイル接合部

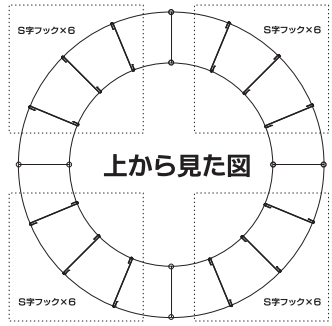
植栽ガビオス　組立方法



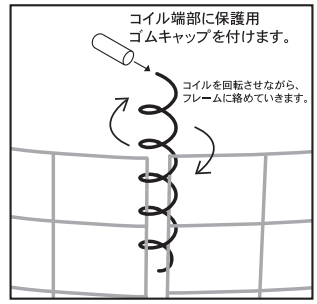
S字フックは均等にバランスよく配置して下さい。

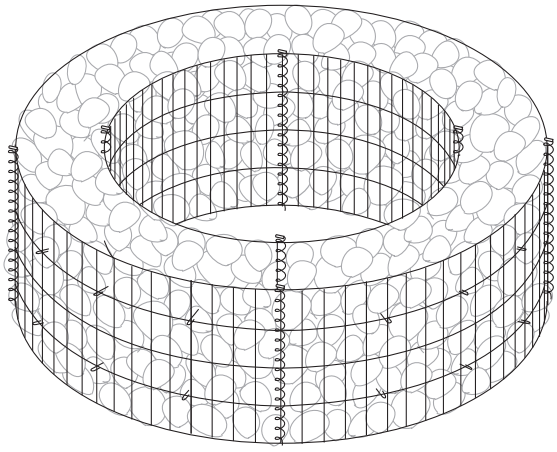
3. 同様に内周用パネルも４つ円になる様に配置し、接点をコイルで繋げます。
そしてS字フックで2つのサークルを計24箇所繋げます。

S字フックは各位置に
上下2段づつセットします。

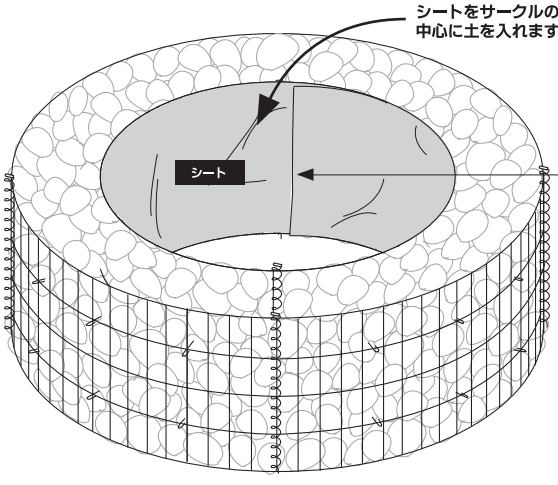


コイル接合部





4. 組み立てたフレームに石を充填します。



5. 石を充填した後、中心部内側に透水シートを敷き、最後に土と植栽を入れて完成。

透水シートは長めですので、シートを巻いて余った部分を
重ねてテープで仮止め後、土を入れて下さい。

※仮止め用のテープは同梱されておりません。

この他にも様々なバリエーションで組む事が可能です。

＜注意事項＞

※怪我をする恐れがありますので、石の充填の際には手袋をご使用下さい。

※天然石の為、石のサイズに多少の誤差が生じる場合があります。

※上記以外の石を入れる事も可能ですが、編目を意識した砕石を選別していますので、フレームより大きな石等を無理に押し込みますとフレームの破損等の要因にもなります。

※製品のメンテナンス等に関しましては、各営業担当までお問い合わせ下さい。

＜本商品に関する詳しいお問い合わせは＞

株式会社ＴＡＫＡＯ

エクステリア事業部　〒223-0057　横浜市港北区新羽町543番地4

ダイヤルイン　TEL 045-345-3220　　FAX 045-345-3221